

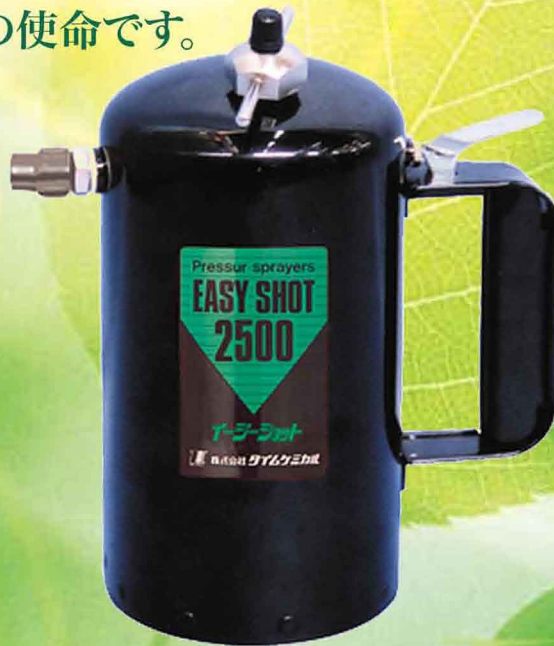


TIME CHEMICAL

# ポータブル スプレー イージーショット 2500

## 液体の噴霧からエアブローまで エアホース、電気コードなしでポータブルに使用

環境を守るのは、私達の使命です。



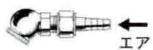
### 特徴

- ① コンプレッサーのエア、或いは窒素、炭酸ガス等、不活性ガスで加圧(圧力0.5~0.7MPa)して、くり返し使用できるので経済的です。
- ② 空缶の廃棄に悩む必要がなくなります。
- ③ 一般エアゾール缶の大部分に使用されている強燃性の噴射媒体(LPG、DME等)は使わず安全です。
- ④ 軽い液体の噴霧、注入からエアブローまでエアホース、電気コードなしで使用できます。

### 使用方法

2500

エアチャック(別売)



フィルターキャップを外し、液をタンクの8分目まで入れます。

フィルターキャップを締め直し、フィルタにエアチャックを押し当てて圧縮空気を充填。(0.5~0.7MPa)

以上で使用できる状態になります。



### 用途

- スプレー
- 注入
- エアブロー

切削油、離型剤、スパッタ防止液、染色探傷液、防錆液、接着剤、ペルトドレッシング液、成型油、各種潤滑油のスプレー及び注入、溶剤、各種洗剤のスプレー、帯電防止液、凍結防止液、解氷剤、エンジン始動液、消火液、発火液、防焰剤、木材用ステン塗料、木材防腐液状ワックス、ガラスの曇り止め、消毒液、防臭液、殺菌液、殺虫液、防虫液、etc。

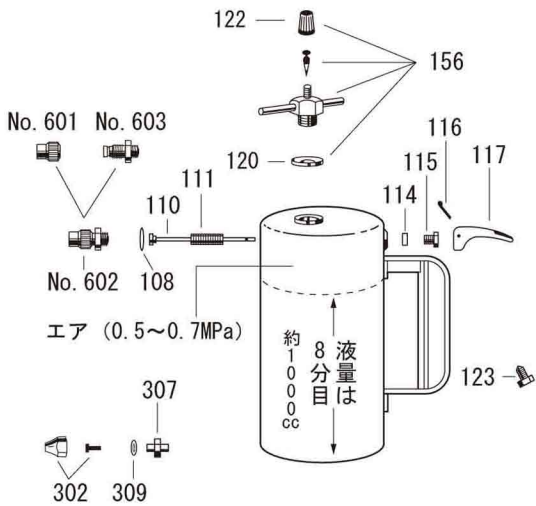


株式会社 **タイムケミカル**

# ポータブル スプレー イージーショット 2500

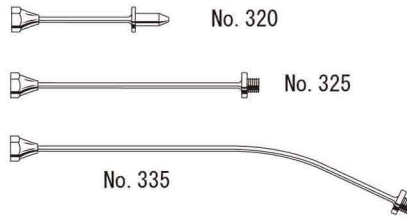
## EASY SHOT

### イージーショット2500の部品と構造 (鉄製/900g)



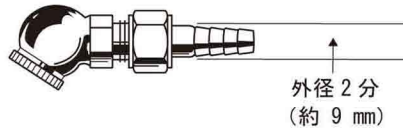
#### ◎ノズルエクステンション

エアブロー、潤滑油の注入、手の届かぬ場所へのスプレー等にご利用下さい。



#### エアチャック (別売)

エアの注入には別売のエアチャックが必要です。



- 156 フィラーキャップセット
  - バルブキャップ —122
  - バルブコア
  - パッキン —120
  - フィラーキャップ
- 108 ワッシャー
- 110 バルブ
- 111 スプリング
- 114 パッキン
- 115 ナット
- 116 ピン
- 117 バルブトリガー
- 123 ピック

- 601 ノズル先端
- 602 ノズルセット
- 603 アダプター

#### オプションパーツ

- 302 ノズルセット
  - ピンストリームノズル
  - スパイラル
  - 307 アダプター
  - 309 ワッシャー

#### ノズルエクステンション

- 320 長さ76.2mm
- 325 長さ152.4mm
- 335 長さ304.8mm

#### ◎スプレーノズル (用途に合わせてノズルをお選び下さい)

No. 602 金属製 汎用ミスト型

速乾溶剤型スパッタ防止剤 (スバドールK-1A等) には 2500タイプとNo. 302 ノズルセットの組合せが最適です。

No. 301 ピンストリーム型

No. 302 汎用ミスト型

※本体に装着されている標準装備は、No. 602タイプです。No. 602以外のノズルを使用する場合、現在使用しているノズルNo. 602を取りはずし、No. 108ワッシャー、No. 307アダプター、No. 309ワッシャーを装着して取りつけて下さい。

### 使用上の注意

- 部品を取り外したり、ゆるめたり、溶液を充填する場合は、必ず本体の圧力を抜いてから行って下さい。(本体を垂直に立てた状態でフィラーキャップNo. 156内のバルブコアを押すか、本体を逆さまにして噴霧ノズルを押します。)
- 加圧は、各部品を所定位置にしっかりと締め付けた状態で行って下さい。
- 本体は1.4MPaの耐圧テストに合格していますが最大圧力は1.0MPaを超えないで下さい。(通常0.5~0.7MPaで使用)
- 溶液の充填は使用溶液の8分目以下のレベルまでで使用して下さい。
- 容器に溶液を入れたまま長期間保存しないようにして下さい。(特に、塩素系溶剤を使用の場合は注意して下さい。)
- 粘度の高い液体は噴霧ができませんので、粘度30cps以下の液体で使用して下さい。

#### 【使用前の注意】

容器の中にゴミが入らないように液を入れてください。また、液を多く入れすぎますと、1回のエア充填で全量噴霧しきれなくなります。その場合は、途中で再度エアを充填して下さい。

#### 【使用後の注意】

使用后、逆さにして液体が出なくなる迄、空吹きして下さい。次回使用する際のつまりを防止します。

※商品改良のため予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

お求めは:



## 株式会社 タイムケミカル

- つくば本社 〒300-0732 茨城県稲敷市上之島 3154-1 0299(78)3456 FAX0299(78)3481
  - つくば工場業務本部 〒300-0732 茨城県稲敷市上之島 3154-1 0299(78)3456 FAX0299(78)3481
  - 東日本事業所 〒300-0732 茨城県稲敷市上之島 3154-1 0299(78)3456 FAX0299(78)3481
  - 西日本事業所 〒566-0073 大阪府摂津市鳥飼和道2-8-14 072(654)8771 FAX072(654)8773
  - 船橋研究所 〒274-0063 船橋市習志野台2-49-19 047(402)3453 FAX047(402)3453
- ホームページ <http://www.timechemical.co.jp>  
メールアドレス [info@timechemical.co.jp](mailto:info@timechemical.co.jp)